

江村りさ

えむら

京都市議員

京都院
KYOTO PARTY
地域政党

江村りさの七転び八起きプロフィール

1985年生。嵯峨野保育園、嵐山小学校、嵯峨中学校、北嵯峨高校卒業。高校受験にて当時のバス停方式により第一志望が叶わず。心が折れそうになるも、そこから行政の政策に関心をもち、同志社大学政策学部入学。東京で就職するも京都市政に関わる夢を諦められず25歳で出馬。人前で話すことの難しさにぶつかり四苦八苦の活動ながらも人に恵まれ当選。議員として高校受験制度をはじめ、ムダの削減などに全力で取り組む。3期目に不妊治療や流産を乗り越え、念願の第一子出産。現在、人生初の仕事と子育ての両立に奮闘中。京都党代表も務める。

江村りさ
チャンネル



Follow Me /



Risa Emura Activity Report

中学校全員制給食 の実施に向けた検討が始まります！

子どもの適切な栄養摂取、女性の社会進出も進む中、全国的に中学校での全員制給食が進んでおります。しかしここ京都市では、未だに家庭でつくった弁当の持参と、給食(民間業者のデリバリー弁当)のいずれかを選べる選択制がとられています。



一見、選択制で問題ないように思えるのですが、デリバリー弁当はおかずも冷たく、小学校の給食とは大きく異なります。小中一貫校では、小学校の調理室から給食をそのまま中学校に提供するため、保護者からは「それならば給食の方が良い」という声が圧倒的に多く、実際に小学校と同様の給食が提供されています。

共産党が提案する「小学校のような中学校全員制給食」の実現には、中学校への調理施設整備に170億円がかかります。そのため財源捻出が難しく多方面のコストカットや設備をそろえる時間を要し現実的とは言えません。

そのため私たち京都党は、小学校から給食を運ぶ「親子方式」と民間業者を活用する「センター方式」を組み合わせたハイブリット方式を提案しております。小学校の調理室で余力のある分は、「二重保温食缶(他都市で既に実用化)」という、料理用の大型魔法瓶のような器具を用いて、温かい給食を提供できます。

引き続き、中学校の全員制給食について現実的な方法での導入を提案して参ります。



認知症予防・治療・介護において日本最先端の京都へ！

2025年には高齢者の5人に1人が認知症にかかると言われています。認知症の積極的な予防と治療だけでなく、多くの認知症の患者さんやその家族の皆様の精神的、経済的なご負担が最小限になるような介護施策の充実を図ります。いま、認知症予防・治療・介護に投資することで将来的な「医療費・介護費・インフォーマルケアコスト^{*}」を削減でき、京都市の財政健全化にもつながります。

※インフォーマルケアコスト：家族などによる無償の介護に掛かる時間を本来得られてきた賃金として算出したもの



認知症予防は歯周病予防から



認知症の中でも約70%をしめるのがアルツハイマー型認知症です。最近、歯周病の原因となる歯周病菌が、アルツハイマー型認知症に関与することが報告されており、実際に歯周病患者は10倍認知症になりやすいことも明らかになっています。30代以降の市民に定期的歯科検診を実施し、40代以降の歯周病患者数を減少させ、認知症の予防に繋がります。

新しい認知症治療薬の積極的使用を見据えた体制作り

2023年、新しいアルツハイマー型認知症治療薬「レカネマブ」が米国で承認され、日本においてもまもなく承認が予想されます。この新規治療薬を効果的に使用するためには「認知症の早期診断」が必要です。京都の地域企業が少量の血液からアルツハイマー型認知症の診断を行える技術を開発したことから、その強みを生かし京都市民が早期診断を受けられる制度を作り、認知症を積極的に治療する体制を作ります。



製薬企業との包括事業協定の締結



製薬企業と京都市の包括事業協定を結び認知症の予防を目的とした製薬企業とのヘルスケアシステムの構築を行い認知症の予防ができる体制を作ります。



③ 期目も **現場主義** で お声の場に駆け付けました!



嵯峨 道路橋下の鳩対策



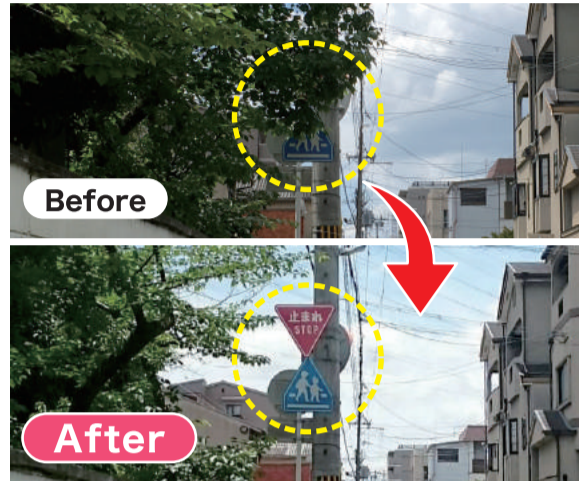
道路橋に住み着いた鳩のフン害対策のため、柵の設置および忌避剤の対策強化。

西院 倒壊危険家屋への対策



ゴミの不法投棄、火災の危険があったことから進入禁止の対応の上、取り壊しに向けた行政指導。

葛野 通学路の標識の見える化



車の往来が多い通学路で「止まれ」の道路標識が隠れていた危険箇所を解決。

葛野 通学路歩道橋の剥離補修



歩道橋の剥離で通学の子も達が躓いてしまう危険個所の解

高雄・嵐山 危険なバス停の解消



右京区内の市バス停留所101ヶ所を全調査し、バス停車時に横断歩道が死角になるバス停を移設等で解決。

宇多野 彰橋の改修工事



親柱と高欄部分が接合していなかった橋の全体改修!

常盤 落書き除去



街の治安保全のため落書きを除去。

広沢 水路のコンクリート化



コンクリートが剥がれ、タニシが湧き泥の汚臭が漂っていた問題をコンクリート化で解

嵐山 水たまりの解消



通学路に大きくできた水たまりを多数整備。

京都市会議員 **江村りさ事務所** 京都市右京区太秦和泉式部町13-2 大村ビルB

TEL 075-354-6225 FAX 075-384-0202 E-mail emurar@nifty.com

●後援会瓦版43号拡大版 ●発行日/令和5年3月10日 ●編集・発行/江村りさ事務所

詳細は [江村りさ事務所](http://www.emurarisa.jp/) |

<http://www.emurarisa.jp/>

江村りさ公式HP

